
桜道 — 3月18日のこの日に—

赤いりんご

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

桜道 ― 3月18日のこの日に―

【Nコード】

N9642F

【作者名】

赤いりんご

【あらすじ】

通学途中にある桜道。3月18日、この桜道が美緒の運命を変える。5分間のラブストーリー！。

（前書き）

あらずじ読んだ方思ったでしょうけど
5分で本当に読めるんです。
短いので気軽にお読みください。

「美緒つはやく起きなさいっ 学校に遅れちゃうわよーっ」
「もう起きてるよーっっ」

3月18日。あと1日で卒業。

中学生活で彼氏のことではないのかなーって思ってる。
明日でみんなとはお別れ。たくさん思い出があるなー…

って、学校に遅れちゃうっ
「いつてきまーすっ」

走り出すアタシ。
いつもの桜道を通る。

高校には電車通学だし、もうこの桜道を通ることも、明日の一回しかないのかなー…。

…始業5分前。ぎりぎりセーフで学校につくことが出来た。
正直言つてめっちゃ危ないし。

「美緒は今日もギリギリじゃーんっ」

「なにいつてんのっ 友美だって昨日遅刻したくせにっ」

おかしな二人。

友美とは親友で高校は違うけど電車の時間が一緒とか言う運命もある。

キンコンカーンコン…

やっと放課後だーっ

きょうは友美とプリとりに行く約束してんだっ

卒プリみたいなもんだから、めっちゃ気合入れてるしっ

友美もめっちゃ気合入れてるしさ。

「おい木下っちょっといいか？」

後ろを振りかえると

あたしがもうかなわない恋だと思っている菅野がいた。

すなわちアタシの片思いの人。

菅野はサッカーの推薦で高校が決まったサッカー少年なんだっ。

「なに？」

そっちかって言うところからのプリをめちゃ楽しみにしていたアタシは

ちよっとぶっきらぼうな感じで答えた。

「あ、いそいでる？？」

「うん。」

そつだよ、めっちゃ急いでるのっ話はなんなんだっ

「な、ならべつにいいや。また明日なっ」

菅野は走って行っちゃった。

「何だったのかな？」

意味もなく友美に聞いてみた。

「っていうか…よかったの？美緒。あんなふうに答えて。」

なんだか知らないけど、あたしは菅野に怒っちゃった。

「ま、どうでもいいっしょ。」

「後悔しても知らないよ？いくならあたし待ってるけど？」

「だから、どうでもいいんだってっ」

「じゃ、いこっか。」

だれが菅野んとこなんか行くかつこのヤローっ

ブリをとりに行くまでの道に朝通った桜道がある。

普通に通ろうとしていたそのとき

「ザアアアアア……」

一気に強い風が吹いて、

あたしの目の前を前が見えなくなるぐらいのたくさんの花びらが舞った。

まるで本当に行かなくていいの？ってきいているかのように。

「ごめんっ友美！あたしやっぱり行ってくるっ！！」

「えっちよつと美緒！？あたし、ここで待ってるからねーっ！！」

あたしはこんなに速く走ったことないってぐらいものすごく速く走った。

菅野の後ろ姿を見つけた。

「菅野ーっっ」

菅野はすぐ後ろを振り向いた。

「あ、木下……」

「さっきの続きなんだったの!？」

「い、いまさらいえるかよっ」

「ほんといそいでるのっ言って！」

「…」

「あーもうっ時間ないやつまた明日ねっ」

ほんとに友美を待たせなくなかったあたしは

あの桜道に向かって精一杯走りだした。

「おいちよつと待てよっおれ、木下のことが好きだっっ」

「えっ…」

菅野がこっちにむかって走ってくる。

「ハア、ハア、ハアッ木下はっ俺のことどう思ってる…?」

あたしの答えはもちろん

「あたしも大好きだよっ！」

「これから用事あんだろ?話したいことあるけど…いつていいよ!」

「ありがとっじゃあ…メール待ってるねっ」

「おうっ!」

あたしはまた走りだした。

あの桜道へと…

（後書き）

ほらね？短かったでしょ。

5分以内で読めた方もいらっしゃるかもしれませんが。
あ、できたらコメントお願いします。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n9642f/>

桜道 — 3月18日のこの日に—

2010年11月12日16時30分発行